

お茶会だより 3月号

矢島保育園 H30.3.12(月)

床の間

掛け軸 ～ お雛様

香合 ～ 手鏡

お花 ～ ネコヤナギ、フクジュウ

お菓子 ～ 秋田の四季(和三盆)

『今日が最後のお茶会』そんな気持ちで臨んだ3月のお茶のお稽古。どう組に進級して4月から毎月植田先生のもとで学んできたお茶の作法、心得を一年間の集大成として“自分で考え、自分で動く”を目標に進めていきました。初めは周りの様子とかかわりながら、先生の顔を見ながら...の子ども達でしたが次第に進んで挨拶をし、お菓子もいかにき...堂々と立ち振る舞う姿をみせてくれました。この一年間の学びがしっかりと身に付き、行えるようになったことに驚くとともに、成長を嬉しく思いました。

お茶会終了後は植田先生へ感謝の気持ちを込めてお花の

プレゼントと記念撮影をしました。記念撮影では子ども達皆が

先生の隣を狙っての争奪戦!! 気持ちが嬉しいですね。と先生も

にこり、でした。

一人一人、先生と握手をして退室する時には「小学校に行っても頑張ります」

「色々、お茶のこを教えてくださいありがとうございます」と自分の言葉で感謝の

気持ちを伝える場面もあり、月に一回、一時間程のお稽古でしか、

それは確かに子ども達にとって貴重な学びの時間であったことを強く

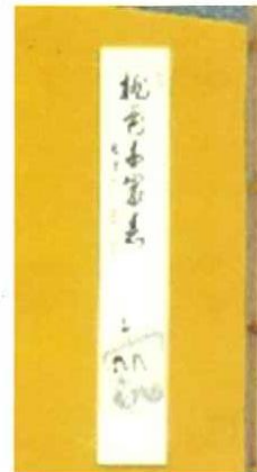
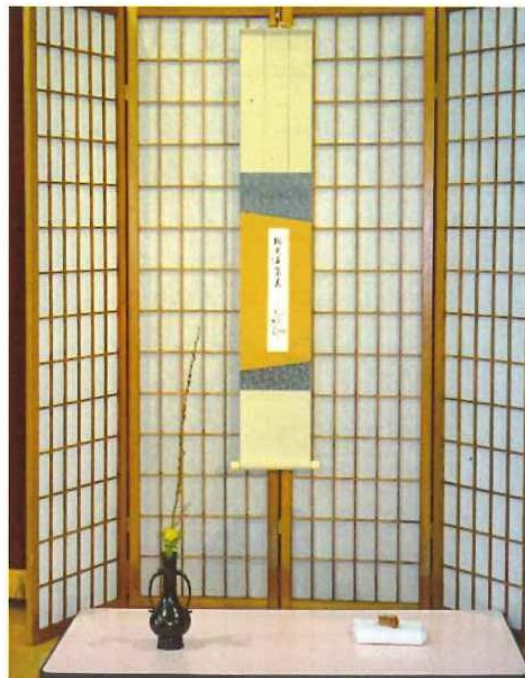
感じました。お茶会で学んだ「感謝の心、思いやりの心、我慢する心」は

これから子ども達の中で息づいていくことと思います。

【今月の床の間】



《茶花：ネコヤナギ
・フクジュソウ》



おひな様の短冊。桃の花が咲いて春が来ることの喜びが込められています。



《お茶菓子：和三盆“秋田の四季”》
なまはげやかまくら、雪の結晶など
秋田の良さを楽しめる模様でした。



《香合：手鏡“おひな様”》

【お稽古の様子】

お友だちに点てる最後のお茶。気持ちを込めると自然と背筋も伸びてきます。



最後となった今月のお茶会には、佐藤まき子さん、河内美紀子さんのお二人が参加してくださいました。



植田先生に1年間の感謝を、お花と共にお礼の言葉を贈りました。ありがとうございました。